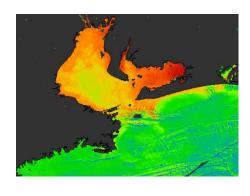
海況速報(クロロフィル a 濃度分布)

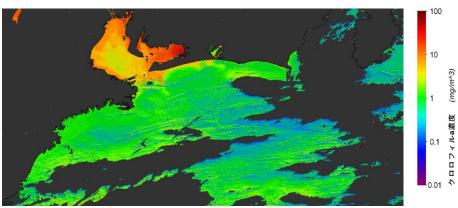
愛知県水産試験場 漁業生産研究所

令和7年2月1日

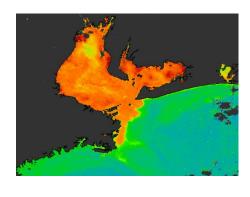
2月1日の衛星画像をみると、クロロフィル a 濃度は伊勢湾と三河湾の全域および渥美外海のごく沿岸部で高くなっています。

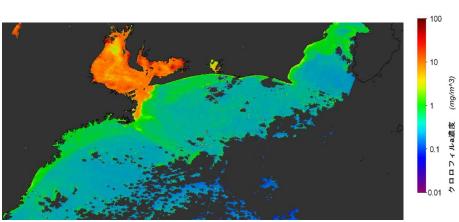
2月1日のしきさいによるクロロフィルa濃度分布



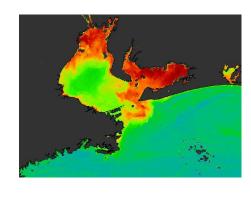


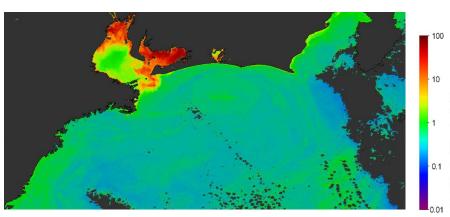
1月28日





1月22日





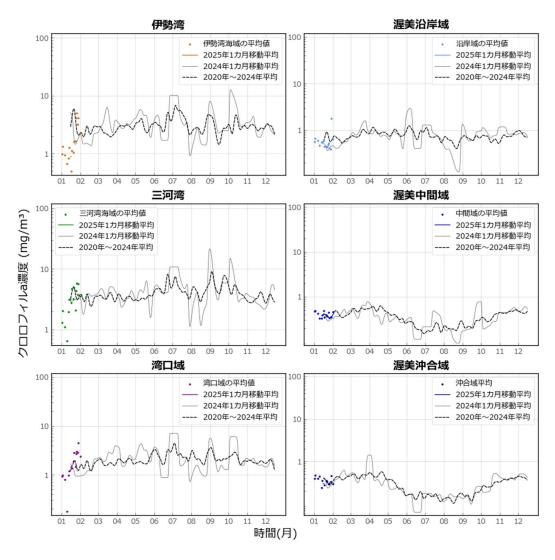
※宇宙航空研究開発機構(JAXA)提供の SGLI 画像を使用

※画像データによるクロロフィル a 濃度は、実際の濃度と異なる場合があります。

また、詳細図と広域図で内湾域の濃度に誤差が生じることがあるため、目安としてご利用ください。

■クロロフィル a 濃度の変動

クロロフィル a 濃度は、伊勢湾と三河湾、湾口域で増加傾向にあり、伊勢湾と三河湾では平年並みの水準、湾口域では高水準で推移しています。渥美沿岸域は減少傾向にあり、平年よりも低水準で推移しています。渥美中間域と沖合域は平年並みの水準で推移しています。



観測衛星「しきさい」に搭載された SGLI センサーから得られた表層クロロフィル a 濃度をモニタリングしています(令和7年2月1日までのデータ)

